

研修 評価

研修名	一人ひとりが取り組む現場に活かす感染対策				
領域	ケアする力を高める研修	会場	看護研修センター	受講料	会 員:3,080 円 非会員:6,160 円
対象	学習段階レベル：Ⅰ・Ⅱ 募集数(60人)応募数(85人)参加数(74人)会員数(66人)非会員数(8人)				
日時	令和 5 年 5 月 22 日 (月曜日) 10:00 ~ 16:00				
ねらい (目標)	エビデンスに基づく感染対策の基本的な考え方を学び、看護実践につなげることができる。				
講師	目崎 恵				
内容・方法	○講義内容 ・標準予防策、感染経路別予防策、血管内留置カテーテル血流感染予防策(血管内留置カテーテルの管理)、尿道留置カテーテル尿路感染予防策(尿道留置カテーテルの管理) ○研修方法 ・講義				
結果・評価 (受講者の意見感想含む)	○評価方法：アンケート ○自己課題の達成度 ・達成できた、ほぼできたが 95.8%、実際に行っている感染対策の話もあり、イメージしやすかった。明日から業務に取り入れやすい具体的な対策も盛り込まれており、参考になりました。 ○受講者の満足度 ・満足できた、ほぼできたが 100%、感染対策の根拠となる部分に対する理解意を深めることができた。				
企画の評価	○目標・内容 ・理解できた、ほぼできたが 100%、改めて感染対策の必要性を理解することができたという意見があった。 ○プログラムの妥当性 ・ねらいとの整合性は 100%の評価。普段から何気なくやっていた消毒を、目的をもって正しい方法で明日から実施できるようにしたいと再認識することができたとの意見があった。				
課題	アンケート回収率が 32%と低かった。				
担当者	教育委員				